

互いの実践から

授業におけるICTの活用について考え、

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた

授業改善を通して資質・能力を育む手掛かり

とする

研修の説明 【全体】	5分	研修の目的、流れ、時間、形態
提案者の説明 【全体】	5分	使用目的、授業場面、使用方法、効果等
体験 【グループ】	5分	機器を実際に操作
協議 【グループ】	15分	良さとその理由を出し合い、アクティブ・ラーニングの視点に沿って整理
グループ協議の共有 と今後の方向性 【全体】	15分	グループ協議を共有し、学校として育成したい資質・能力と照らし合わせて整理
省察 【個人】	5分	課題を踏まえ、取り組むべきことの明確化

## 協議

- ・良さを捉えて、付箋に書き出しましょう。
- ・良さの理由を説明し、付箋を貼りましょう。
- ・アクティブ・ラーニングの視点を踏まえて、良さを整理しましょう。

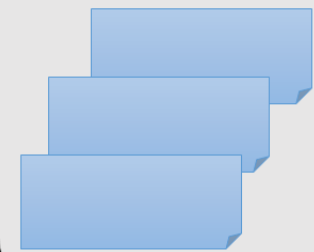
15分

# 協議

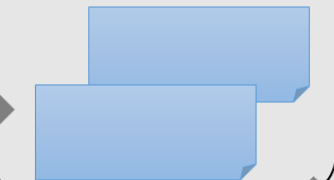
- ・付箋を貼り、内容的に近いものは重ねたり分類したりしましょう。
- ・模造紙の余白に良さを整理しましょう。

## 付箋の分類（例）

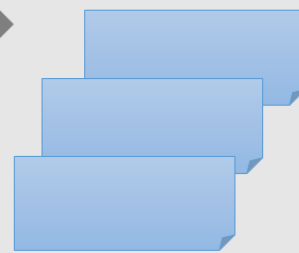
見通しで



振り返りで



話し合いで



拡大した学習指導案

## 良さの整理（例）

**見通しを持ちやすい**  
理由・・・

**思考を広げ深めやすい**  
理由・・・

**振り返りを行いやすい**  
理由・・・

## 共有

- ・グループの代表者が、グループでの協議を伝えましょう。
- ・学校として育成したい資質・能力と照らし合わせて整理し、方向性等を明らかにしましょう。

15分

## 省察

協議を踏まえて、これから取り組むことを明らかにしましょう。

5分